

寄せ蛾記

埼玉昆虫談話会

Y O S E G A K I : S a i t a m a K o n c h y u D a n w a k a i

埼玉県動物誌に追加するハムシ

南部 敏 明

筆者の手持ち標本の中に、「埼玉県動物誌」の甲虫類リストにないハムシが10種あるので報告する。なお、甲虫類についての知識に乏しいので、すでに他の報文などで発表されているものも含まれているかもしれないが、一つの記録として残しておきたい。

標本はすべて大野正男博士に同定していただいた。深謝します。

1. キベリクビボソハムシ *Lema adami* BALY
児玉町 1 ex. 31-V-1964
2. キイロナガツツハムシ *Smaragdina nipponensis* (CHŪJŌ)
越生町 4 exs. 28-V-1980
3. フドウカバイロハムシ *Gallerucida melanocephala* (JACOBY)
武甲山 1 ex. 10-V-1978
4. ゲンノショウコカミナリトビハムシ *Altica viridicyanea* (BALY)
寄居町 3 exs. 10-X-1979
5. テントウトビハムシ *Argopistes biplagiatus* MOTSCHULSKY
越生町 5 exs. 20-V-1980
6. ナガトビハムシ *Liprus punctatostriatus* MOTSCHULSKY
毛呂山町 1 ex. 1-V-1968, 寄居町 1 ex. 4-V-1980
7. ムネアカオオホソトビハムシ *Luperomorpha japonica* CHŪJŌ et OHNO
裏山川 川俣 1 ex. 30-VI-1979
8. クロルリトゲハムシ *Rhadinosa nigrocyanea* (MOTSCHULSKY)
武甲山 1 ex. 10-V-1978
9. セモンカメノコハムシ *Cassida versicolor* (BOHEMAN)
児玉町 1 ex. 31-V-1964, 鳩山村 3 exs. 18-VI-1977,
寄居町 1 ex. 18-VI-1978, 寄居町 1 ex. 16-VI-1978,
寄居町 1 ex. 11-V-1980
10. ルイスカメノコハムシ *Thlaspida lewisii* (BALY)
寄居町 1 ex. 18-VI-1978

(369-12 埼玉県 大里郡 寄居町 桜沢 2397~3)

奄美大島の半シ類

寺 山 守

1980年3月/3日から30日までの間、奄美群島の各島において昆虫採集を行なったが、それらの内、半シ類について記録する。採集地の島名は、次のように略した。

(美) : 奄美大島, (沖) : 沖永良部島, (徳) : 徳之島, (与) : 与論島,
(加) : 加計呂麻島.

CYDNIDAE ツチカメムシ科

1. *Geotomus pygmaeus* DALLAS ヒメツチカメムシ
(美) 城 3 exs. 29-III-1980
2. *Aethus indicus* WESTWOOD インドマルツチカメムシ
(美) 城 1 ex. 29-III-1980
3. *Macroscyrtus japonensis* SCOTT ツチカメムシ
(美) 湯湾岳 1 ex. 26-III-1980

PENTATDMIDAE カメムシ科

4. *Agonoscelis nubila* FABRICIUS アヤナミカメムシ
(与) 品新 1 ex. 15-III-1980
5. *Plautia stali* SCOTT チャバネアオカメムシ
(加) 瀬相 2 exs. 27-III-1980
6. *Carbula crassiventris* DALLAS タイワントゲカメムシ
(徳) 亀徳 4 exs. 19-III-1980
7. *Eysarcoris ventralis* WESTWOOD シラホシカメムシ
(与) 品新 2 exs. 15-III-1980, (美) 名瀬市 1 ex. 29-III-1980,
(徳) 亀徳 3 exs. 20-III-1980

COREIDAE ヘリカメムシ科

8. *Acanthocoris sordidus* THUNBERG ホウズキカメムシ
(与) 茶花 18 exs. 15-III-1980, (徳) 亀徳 3 exs. 19-III-1980,
(徳) 亀徳 1 ex. 20-III-1980, (美) 名瀬市 1 ex. 29-III-1980
9. *Anacanthocoris concoloratus* UHLER アズキヘリカメムシ
(美) 名瀬市 1 ex. 29-III-1980
10. *Cletus rusticus* STAL ハリカメムシ
(美) 城 3 exs. 21-III-1980, (美) 東城 1 ex. 23-III-1980,
(美) 湯湾岳 1 ex. 27-III-1980
11. *Riptortus clavatus* THUNBERG ホソヘリカメムシ
(美) 名瀬市 2 exs. 29-III-1980
12. *Riptortus linearis* (FABRICIUS) キボシホソヘリカメムシ
(徳) 亀徳 1 ex. 19-III-1980
13. *Rhopalus maculatus* FIEBER アカヒメヘリカメムシ
(徳) 亀徳 1 ex. 20-III-1980
14. *Hygia opaca* UHLER ツマキヘリカメムシ
(美) 城 1 ex. 21-III-1980

PYRPHOCORIDAE ホシカメムシ科

15. *Dysdercus decussatus* BOISDUVAL クロジュウジカメムシ
(加) 瀬相 457 exs. 27-III-1980
16. *Dysdercus cingulatus* FABRICIUS アカホシカメムシ
(徳) 亀徳 2 exs. 19-III-1980, (徳) 亀徳 1 ex. 20-III-1980

LYGAEIDAE ナガカメムシ科

17. *Lygaeus hospes* (FABRICIUS) コマダラナガカメムシ
(与) 品麩 3 exs. 15-III-1980
18. *Graptostethus servus* (FABRICIUS) ヒメマダラナガカメムシ
(徳) 亀徳 1 ex. 19-III-1980, (美) 城 1 ex. 21-III-1980,
(美) 宇検村 3 exs. 26-III-1980, (美) 湯湾岳 3 exs. 27-III-1980,
(美) 名瀬市 4 exs. 29-III-1980
19. *Cavelerius saccharivorus* OKAJIMA カンシャコバナナガカメムシ
(与) 品麩 1 ex. 13-III-1980, (冲) 和泊 1 ex. 17-III-1980,
和泊 1 ex. 18-III-1980, (徳) 亀徳 1 ex. 19-III-1980,
亀徳 3 exs. 20-III-1980
20. *Metochus* sp. (与) 品麩 1 ex. 15-III-1980, (加) 瀬相 1 ex. 27-III-1980
21. *Rhyparochromus* sp. (美) 城 1 ex. 29-III-1980, (与) 品麩 2 exs. 15-III-1980
22. *Pachybrachius* sp. A (与) 賀義野 3 exs. 15-III-1980
23. *Pachybrachius* sp. B (与) 品麩 1 ex. 15-III-1980
24. *Pachybrachius* sp. C (与) 品麩 1 ex. 15-III-1980
25. *Pylorgus* sp. (美) 名瀬市 1 ex. 29-III-1980
26. (属・種不明の1種) (与) 品麩 1 ex. 15-III-1980

REDUVIIDAE サシガメ科

27. *Ectomocoris biguttulus* STAL キボシサシガメ
(与) 品麩 8 exs. (1成, 7幼) 15-III-1980, (徳) 亀徳 1 ex. 1 ex. 20-III-1980
28. *Ectrychotes andreae* THUNBERG ヒロウドサシガメ
(与) 賀義野 2 ex. 15-III-1980, (徳) 亀徳 3 exs. 19-III-1980,
(美) 湯湾岳 1 ex. 26-III-1980

NABIDAE マキバサシガメ科

29. *Nabis steniferus* HSIAO ハネナガマキバサシガメ
(美) 名瀬市 1 ex. 29-III-1980

ANTHOCORIDAE ハナカメムシ科

30. *Anthocoris* sp. (美) 城 1 ex. 29-III-1980

MIRIDAE メクラカメムシ科

31. *Charagochilus angusticollis* LINNAUORI ヒメセダカメクラガメ
(与) 品麩 1 ex. 15-III-1980
32. *Pilophorus lypicus obscuripes* POPPIUS クロヒョウタンメクラガメ

(美) 城 1 ex. 29-III-1980
 33. *Lygus* sp. (与) 品 1 ex. 15-III-1980

(214 川崎市 多摩区 登戸 2225 後藤 方)

奥武蔵のカラスザンショウについて (その2)

碓 井 徹

1980年11月7日に奥武蔵のカラスザンショウについて調査したので報告する。

前回の調査の報文「本誌 No. 30」を(その1)とする。

前回、10月26日には車で大まかな調査を行ったが、今回は西吾野から名栗までを歩いて調べてみた。

西吾野から小床橋を通り子ノ権現に登ったが、この間はカラスザンショウを発見できなかった。子ノ権限から天目指峠へ向う尾根道を歩き始めると、5分ほどで南向きの伐採斜面の上部に出たが、この明るい斜面に約20本の点在する本種を見つけた。最も樹高の高いものでも50cmほどであり、他の先駆植物より低い個体がほとんどであった。

ピークをひとつ越え、ふたつ目の登り道に沿って1m~3mの樹高の本種を4本発見。ここの尾根道の西斜面は2mほどの樹高になったスギの植林地であり、カラスザンショウは明るい尾根に見られた。このピークの廃屋の周囲にも数本生育しており、ピークを越した下り道にも樹高5~6mのものを6本見つけた。

次のピークまでの尾根道は両側から雑木が生育して日は当たらないが、カラスザンショウはどの個体も樹冠を他の木と同じか、それ以上に伸ばして日光を受けていた。

もうひとつの軽いピークを乗り越して天目指峠に出たが、子ノ権限と天目指峠の間で発見した最大のカラスザンショウは、樹高8m(目測)、胸高直径23cmであった。

天目指峠の付近は前報で述べたように、かなり高密度に本種が生育しており、樹高1~3mの個体が特に多く、伐採跡地には10~30cmの実生もかなり見られた。

天目指峠から森河原へ下ったが、峠から10分ほど下って来た車道沿いに本種の大木を見つけた。樹高10m(目測)、胸高直径29cmでかなり見事な枝ぶりであった。ここから森河原まで、また森河原近辺でもカラスザンショウは発見できなかった。

カラスザンショウという植物は、埼玉県下では非常にまれな植物とされていたが、本種を見つける目的だけをもって注意を払って歩いてみたら、以上の様にかなり発見することができた。おそらく、伊豆ヶ岳や正丸峠、また白石峠の方面においても発見できるものと思われる。

モンキアゲハの土着について、本誌No. 30に田島茂氏と加藤輝年氏がたいへん興味あるデータを発表されているが、あと2~3年、カラスザンショウとの関係に注目して、飯能・吾野付近で調査を行えば、土着についてのかなり正確な状況をは握できるのではないだろうか。

(362 上尾市 壺丁目 454~3)

訂正

本誌 No. 30, p. 257 「奥武蔵のカラスザンショウについて」

右7行目 (誤) (正)
 数 10 m …… 数 10 cm

棒ノ嶺と狭山湖畔のオオウラギンヒョウモン

神久保美津夫

埼玉でオオウラギンスジヒョウモンの採集記録は大変少ないようであるが、過去2度採集しているのので、ここに報告する。

1 棒ノ嶺での記録

1977年7月10日、奥多摩と奥武蔵の境界棒ノ嶺(976 m)山頂で、オオウラギンスジヒョウモン 4♂を採集し、標本は筆者が保管している。

この日は梅雨の晴間の暖かな日で、山頂には拾数名のハイカーがいたが、昆虫採集の人には出合わなかった。山頂は広く、周囲にはナラ・クリの木が多い。

低地よりおくれ咲くクリの花に、ヒョウモン類が飛来するが、樹高が高いのと大変敏しょうなので採集はしにくい。そこで、最初に採集したミドリヒョウモンを三角紙より取り出し、羽を開いて捕虫網がとどく高さのクリの花にそっと置いてみた。運よく近くを飛んでいたヒョウモンが、すぐ側に止まり吸蜜する。

10時から13時すぎまでの3時間あまり粘って、オオウラギンスジヒョウモンを4頭と、ミドリヒョウモン数頭を採集できた。この他、山頂で採集した蝶はヒオドシチョウ、アオバセセリ、テングチョウ、トラフシジミなどであった。

1978年の同じ時期に再び山頂へ行ってみたが、オオウラギンスジヒョウモンは姿をみせなかった。

2 狭山湖での記録

1978年10月10日、狭山湖畔(山口貯水池)でオオウラギンスジヒョウモン / ♀を写真撮影後、採集し、標本を筆者が保管している。当日は快晴で10月にしては暖かな陽気であり、蝶の写真撮影には絶好の日和であった。

発見した場所は、狭山湖の取水口(湖のもっとも奥の場所で、地図では入間市に入る地点)の辺りで、アサミの花に吸蜜中の個体である。

近づいてみると、オオウラギンスジヒョウモンの♀であった。急いでカメラを構えて2回シャッターをおした。(注)この時撮影のカラー写真が編集者に送られてきたが掲載できないことをおわびします。

附近を注意してみたら、もう1頭飛んでいたが採集はしなかった。

狭山湖で発生したものか、奥多摩または秩父の山から飛来したものかは定かでないが、狭山湖での記録は珍らしいので、ここに報告し記録する。

なお、狭山湖畔には食草のスミレ類は大変多く自生している。

(358 入間市 下藤沢 158)

低地におけるミドリヒョウモン

萩島和美

埼玉県南埼玉郡菖蒲町小林的の自宅におけるミドリヒョウモンの最近の採集・目撃記録は次の通りである。

- 1♂ 9-K-1978 (採) : 寄せ蛾記(25)
 1♂ 1-X-1978 (採) : 汚損個体
 1♀ 1♂ 17-K-1979 (採)

- 1♀ 15-VI-1980 (採) : 羽化直後と思われる新鮮個体、サンゴジュの花にて吸蜜。
 1♂ 6-VII-1980 (目)
 1♀ 29-K-1980 (目) : フジウツギに吸蜜。
 1♀ 5-X-1980 (目) : 同上、9月29日のものと同一個体の可能性ある破損個体。

埼玉県 の 蝶 に 関 す る 覚 え 書 き (3)

確 井 徹

所沢昆虫同好会の宮倉清氏のお手をわずらわせて、会誌「おとしぶみ」を創刊号から最新号まで9冊(コピー6冊、オリジナル3冊)を入手した。どの号も蝶に関する記事が多く、特に県南西部の丘陵地や奥武蔵での採集記録は注目すべきことが多い。

今回は文献紹介も兼ねて文献目録への追加としたい。

(7) / 1968年(昭和43年)の文献追加、その1

- 黒田 敏明 (1968) ある日の久米, おとしぶみ 1 (1) : 2.
 小島 賢司 (1968) ウラゴマダラシジミの生活史, おとしぶみ 1 (1) : 3-6.
 所沢市と狭山市で採集した139卵の卵塊の卵数、ふ化率、寄生率や幼虫の飼育記録など。
 — (1968) イチモンジセセリの移動, おとしぶみ 1 (1) : 7-9.
 1967年8月31日、13時51分~15時35分。所沢市にて約400頭の移動を観察。
 小野 哲男 (1968) 狭山市の蝶相, おとしぶみ 1 (1) : 10.
 — (1968) 狭山市産蝶類目録, おとしぶみ 1 (1) : 11-19.
 60種について数例ずつ採集記録が添えられている。オオウラギンスジヒョウモン、ムラサキシジミ、クジャクチョウの記録がある。
 小島 賢司 (1968) ミドリシジミの白帯異常型, おとしぶみ 1 (1) : 19-20.
 — (1968) ウラゴマダラシジミの異常産卵, おとしぶみ 1 (1) : 20-21.
 ※おとしぶみ Vol. 1 No. 1, 1968年7月20日発行(所沢昆虫同好会) pp. 21, 謄写印刷。

(8) / 1971年(昭和46年)の文献追加、その1

- 木崎 秀尚 (1971) 飯能市上直竹下分の蝶, おとしぶみ 2 (1) : 1-10.
 56種について数例ずつ採集記録が添えられている。スギタニルリシジミの記録がある。
 小野 哲男 (1971) 狭山市柏原のミドリシジミ, おとしぶみ 2 (1) : 11.
 堤 松夫 (1971) 名郷のキマルリ失敗記, おとしぶみ 2 (1) : 12.
 黒田 敏明 (1971) 所沢でミヤマチャバネセセリ, おとしぶみ 2 (1) : 14.
 小野 哲男 (1971) 狭山市のヒメキマダラセセリ, おとしぶみ 2 (1) : 14.
 ※おとしぶみ Vol. 2 No. 1, 1971年7月1日発行 pp. 15. 他に甲虫類の短報が3編。

(9) / 1973年(昭和48年)の文献追加、その1

- ×× ×× (1973) 所沢市辺産蝶類目録, おとしぶみ 3 (1) : 1-7.
 セセリチョウ科10種、アゲハチョウ科8種について数例ずつ採集記録を添えている。
 小野 哲男 (1973) 狭山市の蝶相Ⅱ, おとしぶみ 3 (1) : 8-17.
 1967年から1971年までに採集した42種について数例ずつ採集記録を添えている。
 小島 賢司 (1973) ウラジャノメを武甲山にて, おとしぶみ 3 (1) : 18.
 — (1973) 所沢市のクロヒカゲ, おとしぶみ 3 (1) : 19-20.
 ×× ×× (1973) 所沢市辺産蝶類目録Ⅱ, おとしぶみ 3 (2) : 1-15.
 シロチョウ科6種、シジミチョウ科15種について多数の採集記録を添えている。
 小島 賢司・木崎 秀尚・堤 松夫 (1973) 秩父浦山溪谷採卵報告, おとしぶみ 3 (2) : 16
 木崎 秀尚 (1973) 秩父浦山採卵報告Ⅱ, おとしぶみ 3 (2) : 17.
 上記の2報はフジミドリ、ウラクロ、オナガのゼフィルス3種の採卵報告。
 石見 龍 (1973) 奥武蔵のウスバシロチョウ, おとしぶみ 3 (2) : 18-20.
 奥武蔵各地での40数例の採集記録。
 ※おとしぶみ 3 (1), 1973年4月15日発行, 同 3 (2), 1973年9月23日発行. とともに

pp. 20 で謄写印刷。

(10) / 1974年 (昭和49年) の文献追加, その1

- ×× ×× (1974) 所沢市辺産蝶類仮目録Ⅲ, おとしぶみ 4 (1) : 1-8.
 タテハチョウ科15種、ジャノメチョウ科7種、テングチョウ科1種について、それぞれ数例の採集記録を添えている。オオウラギンスジヒョウモンの記録が注目される。
- 小島 賢司 (1974) イチモンジセセリの異常産卵, おとしぶみ 4 (1) : 9.
 —— (1974) 久米でモンキアゲハ, おとしぶみ 4 (1) : 9.
 —— (1974) 1973年モンシロチョウの初見, おとしぶみ 4 (1) : 10.
 —— (1974) 白石峠のハヤシミドリシジミ, おとしぶみ 4 (1) : 10.
- ×× ×× (1974) 白石峠及びその周辺の採集報告, おとしぶみ 4 (1) : 11-12.
- 小野 哲男 (1974) 狭山市の蝶相Ⅲ, おとしぶみ 4 (1) : 13
 前報に7種を追加。
 ※おとしぶみ 4 (1), 1974年6月9日発行, pp. 14, 謄写印刷。

(11) / 1975年 (昭和50年) の文献追加, その1

- 堤 松夫 (1975) 奥武蔵丘陵におけるセフ卵採卵報告, おとしぶみ 5 (1) : 1-2.
 フジミドリ、オナガシジミ、ウラクロシジミの卵も浦山溪谷、二子山で採集。
- ×× ×× (1975) 白石山のハヤシミドリシジミ, おとしぶみ 5 (1) : 2-3.
- 石貝 龍 (1975) 飯能市上直竹下分のスギタニルリシジミ失敗記, おとしぶみ 5 (1) : 3-4.
- 内野 孝 (1975) 奥武蔵のウスバシロチョウⅡ, おとしぶみ 5 (1) : 4.
- 石貝 龍 (1975) 浦山溪谷のウラクロシジミ, おとしぶみ 5 (1) : 5.
- 宮倉 清 (1975) 名栗村名郷の初夏採集記, おとしぶみ 5 (1) : 5-7.
- 黒田 敏明 (1975) 堂平山でウラクロシジミ, おとしぶみ 5 (1) : 7.
 ※おとしぶみ 5 (1), 1975年11月20日発行, pp. 8, 謄写印刷。

(12) / 1977年 (昭和52年) の文献追加, その1

- 小島 賢司 (1977) 秩父のクロットバメシジミ No. 1, おとしぶみ 6 (1) : 1.
 小鹿野町附近での4回の調査による卵、成虫、蛹の採集記録。
 —— (1977) 秩父のクロットバメシジミ No. 2, おとしぶみ 6 (1) : 2.
 前報に続く2回の調査報告。
- 宮倉 清 (1977) 名栗村名郷の初夏採集記 パート2, おとしぶみ 6 (1) : 2-3.
- 木崎 秀尚 (1977) 盛夏の奥秩父の蝶, おとしぶみ 6 (1) : 4-5.
- 宮倉 清 (1977) 矢嵐地区名栗川河原及びその付近の蝶相, おとしぶみ 6 (1) : 5-6.
- 内野 孝 (1977) 所沢のコムラサキについて, おとしぶみ 6 (1) : 8.
 —— (1977) 所沢のウラギンシジミ, おとしぶみ 6 (1) : 9.
- 小島 賢司 (1977) 狭山市のモンシロチョウの初見, おとしぶみ 6 (1) : 9.
 ※おとしぶみ 6 (1), 1977年11月8日発行, pp. 16, コピー。

(13) / 1978年 (昭和53年) の文献追加, その1

- 宮倉 清 (1978) 飯能市上畑の蝶相Ⅰ, おとしぶみ 78 : 1-8.
 アゲハチョウ科10種、シロチョウ科7種、テングチョウ科1種、シジミチョウ科15種、セセリチョウ科9種について数例の採集記録が添えられている。ムラサキシジミの記録が注目される。
- 石貝 龍 (1978) 1977' 夏季合宿採集記 (奥秩父), おとしぶみ 78 : 9-11.

大滝村川又附近での2日間の採集記録。キバネセセリ、カラスシジミ、オオウラギンシジモウモンの記録が注目される。

石貝 龍 (1978) 1978' 夏季合宿採集記 (奥秩父), おとしぶみ 78: 12-13.

中津川附近での2日間の採集記録。ミヤマチャバネセセリの記録がある。

宮倉 清 (1978) 川越市伊佐沼付近でコムラサキ, おとしぶみ 78: 16.

—— (1978) 秩父のクロツバメシジミ No. 3, おとしぶみ 78: 17.

小野 哲男 (1978) 堂平でホシチャバネセセリ, おとしぶみ 78: 18.

※おとしぶみ 78, 1978年11月16日発行, pp. 22, コピー.

この他、最新号 (Vol. 9) も届いていますが、/980年文献目録に含めて紹介したいと思います。

(362 上尾市 巻丁目 454~3)

埼玉県動物誌に追加する蛾類 (2)

市 川 和 夫

吉田文作 (熊谷市三ヶ尻2849) 氏は、/978・'79・'80の3年間にわたり夏季に延べノノ回も「釜伏峠 (埼玉県大里郡寄居町)」において蛾の採集を行い、多数の個体を得られた。それらの中には、ミスジピロウドスズメ、キシタケンモン、タカムクシャチホコ、それに暖地性のナカジロシタバ、山地では希れなアメリカシロヒトリが含まれていたが、他に次の7種の埼玉県未記録種が見出せた。

これら釜伏峠の蛾類については、採集者が「寄居町史」に記録することになっているのでとりあえず、氏の許しを得て未記録種のみを報告しておく。種名の前の番号は「埼玉県動物誌 (1978)」からの科または亜科ごとの通し番号である。

(キンウフバ亜科 Plusiinae)

29. セアカキンウフバ *Autographa pyropia* BUTLER

釜伏峠 1♂ 21-VI-1979, 1♂ 24-VI-1980 (吉田文作 採)

(ヒメシャク亜科 Stenrhinae)

29. クロスジオオシロヒメシャク *Problepsis diazoma* PROUT

釜伏峠 1♂ 4-VI-1979 (吉田 採)

(エダシャク亜科 Enominae)

136. マルハグルマエダシャク *Synegia ichinosawana* MATSUMURA

釜伏峠 1♂ 21-VI-1979, 1♂ 26-VI-1980 (吉田 採)

(フトメイガ亜科 Epipaschiinae)

13. ネグロフトメイガ *Lepidogma atribasalis* HAMPSON

釜伏峠 1♀ 4-VI-1978 (吉田 採)

14. クロテンアオフトメイガ *Lepidogma rufescens* HAMPSON

釜伏峠 1♂ 24-VI-1980 (吉田 採)

(シマメイガ亜科 Pyralidinae)

15. ツマキシマメイガ *Orthopygia placens* BUTLER

釜伏峠 1♀ 26-V-1980 (吉田 採)

(ノメイガ亜科 Pyraustinae)

90. ツチイロノメイガ *Syllepte invalidaris* SOUTH

釜伏峠 1♂ 1♀ 4-VII-1978 (吉田 採)

=====

宝登山の モンキアゲハ

荻 島 和 美

1980年6月1日 宝登山 において目撃。

ちょうど蝶道になっているのか、宝登山頂に近い奥の宮の社殿の上に何度も飛来しするのを目撃した。

ギンイチモンジセセリの記録

荻 島 和 美

近年、雑木林の縁などの草地からギンイチモンジセセリの姿を見かけなくなったが、荒川の河川敷で発見したので報告する。

1980年4月29日 12♂♀

比企郡吉見町古名新田 の荒地。

個体数は多いようで、5月3日に写真を撮りに行った時にもたくさん目撃できた。タネツケバナのようなアブラナ科の花と、ヘビイチゴらしい黄色の花で吸蜜するものが多く、しかも、白色の花で吸蜜していた個体は次も白い花に、また黄色で吸蜜していた個体は次も黄色の花で吸蜜をするように思われた。

1980年冷夏の メスグロヒョウモンの記録

加 藤 輝 年

1980年8月2日 (曇) 秩父市羊山公園

メスグロヒョウモン 1♀ (新鮮, 採集)

ムラサキツメクサに訪花していた個体である。

この時期のメスグロヒョウモンは、秩父盆地周辺ではおそらく没姿現象が認められるはずなのに、1980年の夏は例年にならぬ異

常な冷夏だったので、一部の個体は活動していたようである。

埼玉の低山地における ナカジロシタバの採集例

市 川 和 夫

従来、埼玉県では大宮市、浦和市のような低地の畑作地で、主として秋季に採集されることがあるナカジロシタバ *Aeredia leucomelas* LINNÉ が、低山帯で採集されたので、ここに記録する。

1♂ 4-VII-1978 (吉田文作 採, 筆者保管) 採集地: 釜伏峠 (海拔約550 M)

アメリカシロヒトリが 低山地で採れる

市 川 和 夫

1975年頃から秩父鉄道沿いに浦山口あたりまで分布を拡大したアメリカシロヒトリ *Hyphantria cunea* DRURY が、山の中で採集されたので、めずらしい記録の一つと思い報告することにした。

1♂ 21-VII-1979 (吉田 採, 筆者保管) 採集地: 釜伏峠 (海拔約550 M)

+++++